

2024年1月19日

仙台ターミナルビル株式会社

東北の商業施設初！デジタルを活用したお客さま用トイレのサービス向上を目指すサービス
 エアーノック
エスパル仙台にてトイレ混雑抑止メディア「Air Knock」を導入
2024年1月25日(木)サービス開始

仙台ターミナルビル株式会社(本社：仙台市、代表取締役社長：松崎哲士郎)が運営するエスパル仙台(所在地：仙台市青葉区中央 1-1-1)では、2024年1月25日(木)よりAIとIoTを活用してあらゆる空き情報を起点としたサービスを提供する株式会社バカン(本社：千代田区、代表取締役：河野剛進)のトイレ個室へ長時間利用の抑止を目的としたメディア「Air Knock(エアークック)」を導入いたします。エスパル仙台のトイレを、お客さまがより快適にご利用いただくため、混雑状況を可視化し、お客さまの利便性向上を図ります。

【サービス概要】

- 1 サービス開始日：2024年1月25日(木)
- 2 設置箇所：エスパル仙台本館・東館・IIの男女各トイレ個室内 ※多目的トイレを除く
- 3 内容：(1) ご利用前における混雑状況の確認

エスパル仙台ホームページ (<http://www.s-pal.jp/sendai/>) や

エスパル仙台館内の各トイレ入口に掲示している専用 QR コードを読み取ると、お客さまご自身のスマートフォンから館内トイレのリアルタイムな混雑状況を確認することができます。(※1)

(2)個室ご利用状況の表示

入室しているトイレ個室モニターに滞在時間や他の個室内のご利用状況が表示されます。(※2)



(※1) 各トイレ入口掲示のご案内イメージ

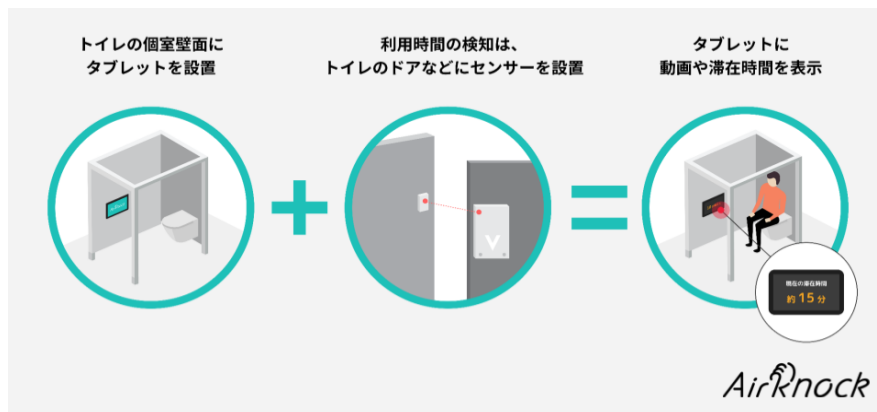


(※2) トイレ個室モニターイメージ

【Air Knock(エアークnock)とは】

「AirKnock」はトイレ個室における滞在時間に応じた「満室」通知による滞在抑制につながる画面表示や、混雑状況に応じた広告表示時間の自動調整など、バカンがこれまでに蓄積してきた技術やノウハウから生み出した特許技術(出願中含む)を多数用いることで、トイレの混雑抑制とメディア化を実現しています。全国のオフィスや商業施設を中心に、約 10,500 箇所(2023 年 12 月現在)に導入されています。(<https://corp.vacan.com/throne-airknock>)

【設置イメージ】



【株式会社バカンについて】

バカンは経済産業省が選定する官民による支援プログラム J-Startup 2019 選定企業です。IoT、AI を活用してレストラン街やカフェ、トイレ、観光地、避難所、投票所などあらゆる場所の空き状況を検知し、デジタルサイネージやスマートフォンに配信しています。また空き状況可視化だけでなく、混雑の抑制・管理なども行っており、空き・混雑情報を起点としたムダな「待つをなくす」DX サービスを幅広く提供しています。(<https://corp.vacan.com/>)

◆当面のエスパル仙台営業時間について (2024 年 1 月 19 日(金)現在)

■日～木曜日 (対象ゾーン:本館 B1～3F、東館 2～4F、エスパルⅡ)

ショッピング 10:00～20:00(エキチカキッチン/レストラン街、一部店舗を除く)

飲食店 11:00～22:00(一部店舗を除く・ラストオーダーは各ショップにお問合せください)

■金・土曜日・祝前日 (対象ゾーン:本館 B1～3F、東館 2～4F、エスパルⅡ)

ショッピング 10:00～21:00(レストラン街、一部店舗を除く)

飲食店 11:00～22:00(一部店舗を除く・ラストオーダーは各ショップにお問合せください)

※「すまぶらストア」は曜日問わず 7:00～24:00 まで営業いたします。

※各店舗営業時間は今後変更する可能性がありますので、詳細はエスパル仙台ホームページ内の「エスパルニュース」をご参照ください。

<本プレスリリースに関するお問い合わせ先>

仙台ターミナルビル株式会社 ショッピングセンター事業本部 エスパル仙台店 担当：ショップパートナーG 田村、ファシリティマネジメント G 鈴木
TEL：022-267-2111 Fax：022-227-3380

◎本プレスリリースは、エスパル HP でもご覧いただけます。(<http://www.s-pal.jp/>)

◎本プレスリリースは、2024 年 1 月 19 日 (金) 時点での情報です。今後変更する場合もございますので、あらかじめご了承ください。